

【注意】申請する補助対象事業によって、様式が異なります！

省力化推進事業の申請例です。

様式第7号（第10関係）

（省力化推進事業の申請様式）

事業実績報告書

報告する補助対象事業に を
いれてください。

1 事業実績

| | |
|----------|--|
| 補助対象事業区分 | <input checked="" type="checkbox"/> 省力化推進事業 （中小企業省力化投資補助金の活用） <input type="checkbox"/> 省力化推進事業 （中小企業デジタル化・AI導入支援事業費補助金の活用） <input type="checkbox"/> 省力化推進事業 （業務改善助成金の活用） <small>※新需要獲得、脱炭素推進、人材育成、DX・現場改善事業の申請は別様式</small> |
| 事業完了日 | 令和8年 11月 30日 |
| 事業の効果 | （実施した事業の具体的な内容／課題に対する事業実施の効果／生産性向上がどの程度達成できたか／売上結果や削減経費等、事業実施前と比べて定量的にどのくらい効果があったかを分析し、具体的に記載してください） <input checked="" type="checkbox"/> 別紙のとおり ※国の補助（助成）金交付申請で提出した書類の写し等の添付により内容が確認できる場合、記載の省略可 |

添付する国の補助（助成）金請求申請で提出した書類に実施した事業の具体的な内容、事業の効果が記載されている場合、市の事業実績報告書の記載を省略することができます。その場合は をいれてください。

2 経費明細書

| 経費名 | 金額（税抜額） |
|-----------------------|------------|
| 国補助（助成）対象経費（A） | 3,000,000円 |
| 国補助（助成）金交付決定額（B） | 2,000,000円 |
| 合計（市の補助対象経費の額）（A－Bの額） | 1,000,000円 |

・国の補助金の交付決定した額を確認し、記載してください。

・市の交付申請で提出した「事業計画書（様式第2号）」の「2 経費明細書」と同様の記載となります。